

園芸生産拡大への道

「長ねぎ生産拡大推進事業」面積186%拡大

当JAでは「農業者の所得増大」と「農業生産の拡大」を目指し、転作田で園芸振興ができる「長ねぎ生産拡大推進事業」に取り組み、平成30年度は4年目となります。

同事業は播種や定植、土寄せ、防除、収穫作業をJAに委託できるもので、平成30年度は昨年より7人増の34人が取り組み、面積7ha増の15ha（昨年対比186%）で、380万本の出荷を目指しています。

1月9日には、庄内バイオ研修センターでJAに播種を委託している生産者分の種まきがスタート。JA職員などが、水稻播種と同様に機械で床土を敷き、1つの穴に種を2～3粒播き、覆土をかけ、温床ハウスに並べ灌水しました。この日はハウスがいっぱいになる300枚を播き、3月下旬まで10日ごとに同様の作業をして計8000枚の播種を行い、育苗します。

今後、定植は3月20日～6月上旬、収穫は7

月下旬から12月までを予定しています。

園芸課 園芸支援推進班 今野雄二郎



▲1月、長ねぎの播種をするJA職員や作業員



▲播種して10日目の苗

JAおすすめ / ピックアップアイテムズ

Pick up items



軽量 水稻用育苗培土
正味15kg（約25ℓ）
製造 いなほ化工株式会社

お手軽培土君

～おてがるばいどくん～

従来の **約半分**
箱当り培土重量 **の重さ**
（※当社比）

1.7kg



特長

- 従来の粒状培土に比べ軽く（仮比重0.6）、播種時・移植時の作業労力が軽減できます。
- 保水性が良いため、従来の粒状培土に比べ灌水作業が軽減できます。
- 育苗に適したpH調整と、均一に肥料を配合していますので、そのままご使用いただけます。

2.8kg



資材購入お申し込み・お問い合わせはお近くの資材店舗まで！